



CoSTEP

北海道大学
科学技術コミュニケーター養成プログラム

受講生募集要項

2023年度第1次募集

北海道大学 大学院教育推進機構
オープンエデュケーションセンター
科学技術コミュニケーション教育研究部門

2023年4月1日

目次

1 募集要項	
1.1 受講資格	1
1.2 履修コース	1
1.3 募集人員	2
1.4 開講期間	2
1.5 受講申込みの方法	2
1.6 受講生の選考方法	3
1.7 選考結果の発表	3
1.8 受講料	4
1.9 プログラム修了の要件	4
1.10 受講の方法	4
1.11 問い合わせ先	4
2 履修科目	
2.1 本科の科目	6
2.2 実習	7
2.3 演習	8
2.4 共通実習	9
2.5 選科の科目	11
2.6 集中演習	12
2.7 演習・共通実習	13
3 修了要件	
3.1 修得要件および授業数	14
3.2 開講科目一覧表	15
4 受講説明会	16
5 その他	
5.1 開講特別プログラム	16
5.2 成果発表会・修了式	16

1 募集要項

1.1 受講資格

CoSTEP（コーステップ）を受講できるのは、次の2つの要件を満たした方です。

1. 大学を卒業した方、またはそれと同等のリテラシーを有する方¹。文系・理系、年齢、職業などは問いません。
2. CoSTEP で学んだことをもとに、将来にわたって継続的に科学技術コミュニケーション活動を行なっていこうという意欲に溢れる方²。

1.2 履修コース

CoSTEP には、「本科」と「選科」があり、いずれか一方を選択して履修します。また、本科もしくは選科を修了した後に「研修科」に応募することができます。

本科

科学技術コミュニケーターとして、自らが中心となって様々な科学技術コミュニケーション活動を企画・実施できる総合的な知識とスキルを習得します。また、共通実習を受講することができます。

- ※ 実習は本科のみ、一部の演習は選科との合同開催です。
- ※ 修了にあたり、必修4科目を含む6科目以上の演習を修める必要があります。詳しくは14～15頁の修了要件をご参照ください。

選科

科学技術コミュニケーターとしての基礎的な知識とスキルを習得します。講義と集中演習（AもしくはC）を必修科目として受講します。講義はオンデマンド配信しますので、遠方にお住まいの方でも受講できます。なお集中演習は、北海道大学札幌キャンパスで対面で開催しますが、状況に応じてオンライン開催に切り替える場合があります。また、本科と合同開催の一部の演習と共通実習を受講することができます。詳しくは14～15頁の修了要件をご参照ください。

集中演習 A（2023年7月15日、16日、17日）

サイエンスカフェなどのイベント企画運営、ファシリテーションに重点を置いて学習します。

集中演習 C（2023年10月7日、8日、9日）

科学技術コミュニケーション活動を視覚的に表現するためのインフォグラフィック制作技術を学習します。

- ※ サイエンスライティングを学ぶ集中演習 B は、今年度は休講とします。

研修科

CoSTEP の本科または選科の課程を修了した方のためのコースです。詳しくは、CoSTEP ウェブサイト (<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp>) をご参照ください。

¹ 学部生の方も受講可能です。

² ここでいう「継続的な科学技術コミュニケーション活動」は、大学や科学館など既存の組織・機関に関係する科学技術コミュニケーション活動に限りません。多様なメディアを使った情報発信、地域の人々のサークルを通してのコミュニケーション活動など、様々なタイプの独創的な活動を含みます。

1.3 募集人員

本科	20～30名
選科	30～50名

1.4 開講期間

2023年5月13日（土）～2024年3月9日（土）

2023年5月13日（土）、14日（日）には、開講式・特別講義・ガイダンス・講義・開講ワークショップがあります。

2024年3月9日（土）には、成果発表会と修了式があります。（16頁参照）

1.5 受講申込みの方法

申込みの受付期間

受講生の募集を、下記のとおり行ないます。

第1次募集 2023年4月1日（土）～4月17日（月）＜正午締切＞

- ※ 第1次募集の状況によっては第2次募集を行なうことがあります。第2次募集を行なうかどうかは、4月20日（木）18時に、CoSTEPウェブサイトでお知らせします。

申込み方法

受講を希望する方は、上記の申込み受付期間中に CoSTEP ウェブサイトから所定のフォームに入力して送信してください。記入されたメールアドレスに受付番号を返信します。このメールをもって、応募書類を受け取ったことの確認とします。返信メールが届かないときは、CoSTEP 事務室(costep_office@ml.hokudai.ac.jp) までメールにてお問い合わせ下さい。

- ※ 応募に際しては、「本科」か「選科」を選択してください。
- ※ 本科を希望する方は、選科に併願できます（本科を第一希望として選考します）。
- ※ 受付番号は、面接や合格の通知に利用しますので、大切に保管してください。

1.6 受講生の選考方法

本科

本科は、書類と面接の2段階で選考します。書類選考を通過した方については、面接を2023年4月22日（土）または4月23日（日）に行ないます。

※ 応募者の方には、面接の希望日時等を応募フォームに記入していただきます。

選科

選科は、書類のみにより選考します。

1.7 選考結果の発表

本科

書類選考結果の発表 **2023年4月19日（水）18:00**

CoSTEP ウェブサイトで、書類選考を通過した方の面接日時を、申込み受付番号により発表します。

2023年度合格者の発表 **2023年4月26日（水）18:00**

CoSTEP ウェブサイトで、合格者の申込み受付番号を発表します。

選科

2023年度合格者の発表 **2023年4月26日（水）18:00**

CoSTEP ウェブサイトで、合格者の申込み受付番号を発表します。

1.8 受講料

各コースの年間受講料は、以下のとおりです。

本科	48,000 円
選科	23,000 円

ただし、北海道大学に在籍する学生は、以下の金額となります。

本科	20,000 円
選科	10,000 円

このほか、必要に応じて受講料以外の実費をお支払いいただきます。

1.9 プログラム修了の要件

修了要件（14～15 頁参照）を満たした方は、科学技術コミュニケーター養成プログラムを修了したと認め、北海道大学所定の「修了証」を授与します³。各科目に関する評価は、「修得」もしくは「未修得」のいずれかとし、優良可や点数で評価することはしません。

※ 北海道大学 DX 博士人材フェローシップ⁴の採用選考にあたっては、CoSTEP の受講生・修了生であることがプラスに評価されます。

1.10 受講の方法

講義（6 もしくは 11 頁参照）は、対面またはオンラインで実施します。演習と共通実習（8、9 もしくは 13 頁参照）は、基本対面で実施します。ただし、状況に応じてオンラインに切り替えます。その際は 1 か月前を目安に判断しお知らせしますが、直前でも上記の条件を満たせばオンライン形式に切り替えることがあります⁵。なお、講義は後日受講生専用ウェブサイトからも視聴できます。サイエンスカフェや一部の演習、共通実習の成果物といった CoSTEP での活動を記録した映像についても、受講生専用ウェブサイトから自由に視聴できます。

1.11 問い合わせ先

住所 〒060-0817
北海道札幌市北区北 17 条西 8 丁目
北海道大学高等教育推進機構 N163A CoSTEP 事務室
電話 011-706-5320
e-mail costep_office@ml.hokudai.ac.jp

※ お問い合わせは、できるだけ e-mail をお願いします。

³ 修了するためには、必修科目を当年度開講期間中にすべて修得する必要があります。

⁴ DX 博士人材フェローシップとは、社会変革の原動力となり得る DX 改革を牽引する人材の育成を目的として開設されている北海道大学博士後期課程等の学生むけのプログラムです。

⁵ 交通費や宿泊費については、キャンセル料も含めて CoSTEP では一切負担・補償できませんのでご了承ください。

2 履修科目

本科

2 履修科目

2.1 本科の科目

本科の開講科目は、以下のとおりです。科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ「講義」、社会における実践を通して専門性と実行力を身に付ける「実習」、幅広く知識とスキルを習得する「演習」の3つの柱からなります。

そのほか、選科生も受講できる一部の演習と共通実習があります。詳しくは、「2.3 演習」および「2.4 共通実習」を参照してください。スケジュールについては、受講生専用サイトで随時発表します。

科目	授業数	日時	備考
講義	27回	原則として土曜日 13:00～14:30 ※ 初回は5/14(日)	教室で受講。12回まではe-learningで受講可。状況次第でオンライン開催になる場合があります。
実習	26回	原則として土曜日 10:00～12:00 ※ 初回は5/20(土)	必要に応じて既定の実習時間外に作業をする場合があります。
演習	9科目	原則として水曜日 18:30～20:00 ※ 初回は5/17(水)	週末などに集中的に実施する場合があります。

※ 詳しい修了要件については、「3 修了要件」をご参照ください。

● 講義について

講義は本科・選科共通です。科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ6つのモジュールで構成されています。講義は対面またはオンラインで開催されます。受講生はこれらを自由に視聴できるほか、前年度および前々年度の講義の一部を視聴できる講義アーカイブを用意しています。

※ モジュールとは、特定のテーマに沿って開講される、3～5回の講義のまとまりを指します。

2.2 実習

実習は、本科生のみを対象としています。以下の3つの実習の中から1つを履修します（応募の際に希望の実習を申告することができます）。ただし、希望者の状況により、実習の枠組みが変更になる可能性があります。

授業の目標 / 習得できるスキル

授業内容

対話の場の創造実習

科学技術コミュニケーションに関する対話型イベントの企画、準備、運営、評価の知識とスキル、イベントの記録や広報ならびにマインドセットを学びます。また、チームビルディング、リーダーシップ、ファシリテーション、プロジェクトマネジメントについても実践的に学ぶことができます。

「サイエンス・カフェ札幌」と、これとは異なるスタイルの対話型イベントを、企画・実施します。企画（テーマの決定、ゲストの選定・交渉、参加者層の想定等）の大まかな出発点は教員の方で準備しますが、それに基づくプログラムの具体化、実施準備、実施、評価まで、受講生が主体的に取り組みます。また、その際、ライティングや地域イベントとのコラボレーションにも取り組みます。

グラフィックデザイン実習

サイエンスビジュアル化の考え方と手法を、実践を通して学びます。科学技術に関するテーマやコンセプトを過不足なく表現するためのコミュニケーションスキル（テーマに合ったモチーフや色の選び方、レイアウト、イラストレーション、写真の撮影・加工など）を身につけます。Adobe ソフトを使いますが、使用経験は必須ではありません。
※必要に応じて、ソフトを購入していただく場合があります。

1. サイエンス・カフェ札幌をはじめ、CoSTEP が主催するサイエンスイベントの広報媒体（チラシ、ポスター、バナーなど）のデザインのほか、パンフレットやグッズのデザインを行ないます。
2. グラフィックデザインを使ったリスクコミュニケーションに挑戦します。札幌市の都市公園と連携し、人獣共通感染症であるエキノコックス症についての情報共有・教育コンテンツを制作します。

ソーシャルデザイン実習

本実習では、社会から科学技術と社会との関係を考えることを目的に、実際に社会における課題解決を科学技術コミュニケーションの観点から実装することを目指します。特に、アートを用いた実践を通して、チームビルディングやプロジェクトマネジメントに必要な知識や技能と共に、科学技術について社会と共に考える態度、一つの専門に閉じず学際的に活動する柔軟性の習得を目指します。

今年度前半は、実際に社会にはどのような課題があるのか、科学技術コミュニケーションで考慮すべき観点はどの部分なのかということ、地域の課題を解決するアートプロジェクトを進めながら探索していきます。今年度後半は、札幌市のアートプロジェクトと連携し、参加者と双方向で考える科学技術コミュニケーションを実装していきます。

2.3 演習

本科は修了にあたり、演習の中から4つの必修科目を含む6科目以上を修める必要があります。演習は、原則として本科生のみを対象としますが、一部の演習は本科・選科の両方の受講生を対象とします（詳細は以下を参照）。内容、スケジュール等はその都度発表します。科目によっては、希望者の状況により人数制限を設ける場合や開講されない場合もあります。いずれも原則として対面で実施します。

開講予定の演習

- ・インタビュー演習
- ・ライティング演習（必修）
- ・ファシリテーション演習（必修）（選科生も受講可ですが、選科は修了要件に入りません）
- ・ディベート演習
- ・グラフィックデザイン演習（必修）
- ・著作権演習
- ・プレゼンテーション演習（必修）
- ・データ表現演習
- ・グラフィカルアブストラクト演習

2.4 共通実習

共通実習は、本科・選科の両方の受講生を対象としています。任意参加につき、修了要件には含まれません。内容、スケジュール等はその都度発表します。希望者の状況により、人数制限を設ける場合や、開講されない場合もあります。

開講予定の共通実習

- ・映像制作共通実習 †
- ・ライティング共通実習
- ・美術館・科学館共通実習
- ・札幌国際芸術祭 (SIAF) 鑑賞共通実習

†は人数制限のある科目

- ※ 上記以外にも共通実習を開講する場合があります。また共通実習に参加する際、受講料以外の実費をお支払いいただきます。

2 履修科目

選科

2 履修科目

2.5 選科の科目

選科の開講科目は、以下のとおりです。科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ「講義」、短期間で集中的にサイエンスイベントやライティングの力を身に付ける「集中演習」の2つの柱からなります。それ以外にも、本科生も受講できる演習と共通実習があります。詳しくは、「2.7 演習・共通実習」を参照してください。講義および集中演習の詳細については、CoSTEP ウェブサイトをご覧ください。

科目	授業数	日時	備考
講義	27回	原則として土曜日 13:00～14:30 ※初回は5/14(日)	教室またはオンラインで受講。
集中演習 A (サイエンスイベント企画運営)	12回 相当	7/15(土)～17(月・祝)の3日間 ※この日程以外にも必要に応じてグループ内での打ち合わせがあります。	A または C を、受講申し込み時に選択。
集中演習 C (インフォグラフィック制作)	12回 相当	10/7(土)～9(月・祝)の3日間 ※この日程以外にも事前学習のための時間があります。	

※ 詳しい修了要件については、「3 修了要件」をご参照ください。

● 講義について

講義は本科・選科共通です。科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ6つのモジュールで構成されています。受講生はこれらを自由に視聴できます。そのほかに、前年度および前々年度の講義の一部を視聴できる講義アーカイブを用意しています。

※ モジュールとは、特定のテーマに沿って開講される、3～5回の講義のまとまりを指します。

2.6 集中演習

集中演習は、選科生のみを対象としています。2つの集中演習のうち、いずれかを選択して履修します。いずれも3日間の集中演習と事前学習で構成され、北海道大学札幌キャンパスで仲間とともに集中的に学びます。

授業の目標 / 習得できるスキル

授業内容

集中演習 A (サイエンスイベント企画運営)

サイエンス・カフェや各種のワークショップなど、参加・体験型イベントの企画者・進行役に求められる企画、プログラムデザイン、ファシリテーションなどのスキルを身につけます。

グループワーク上の問題を克服し、課題を達成するために、チームビルディング、リーダーシップ、短時間のプロジェクトマネジメントなどのスキルと態度を体験的に修得します。

数人ずつのグループに分かれて、科学技術に関連したテーマや科学技術コミュニケーションの方法論を持ち寄り、サイエンスイベントを企画・実施します。集中演習はグループワークが中心ですが、ミニレクチャーも実施し、イベント企画、実施に必要な知識を学びます。イベント実施においてはチラシやアンケートの作成も行ないます。最終日にはオンライン・サイエンスイベントを実施し、評価を受けてふりかえりを行ない、学びを全員で共有します。受講生がそれぞれの学びを自己評価できるように、自ら学習目標を設定し、演習終了時に達成度を自己評価します。

集中演習 C (インフォグラフィック制作)

本演習ではインフォグラフィック制作の基本的なスキルを身につけます。具体的には、自分が現在取り組んでいる科学技術コミュニケーションについて、初心者でも使えるオンライングラフィックデザインツールを用いて、テキストを含んだグラフィックコンテンツを制作します。

自分の活動を端的に要約し、視覚的に表現するためのグラフィックデザインのスキルと、活動内容や意義について社会から理解を得るための表現能力を身につけます。「短い時間で人を惹きつける」を目標に、分野外の人へのアウトリーチを意識したコンテンツ制作を目指します。

自分が現在取り組んでいる（あるいは取り組みたいと考えている）科学技術コミュニケーションについて、基本的知識がなくても（中学卒業程度でも）わかるように、テキストを含んだグラフィックコンテンツを制作します。事前に制作したいコンテンツ内容のテキストとラフ案を提出し、演習期間内に各自がインフォグラフィックを完成させます。演習では全体でのグラフィックコンテンツに関するレクチャーやワークを実施します。また、各自の制作は数人の班に分かれて行い、各班の担当教員が進捗状況の確認と情報の取捨選択のサポートをします。

2.7 演習・共通実習

一部の演習と共通実習は、本科・選科の両方の受講生を対象としています。任意参加につき、修了要件には含まれません。内容、スケジュール等はその都度発表します。希望者の状況により、人数制限を設ける場合や、開講されない場合もあります。いずれも原則として対面で実施します。

開講予定の演習

- ・ファシリテーション演習（本科・選科ともに受講可。選科は修了要件には含まれません。）

開講予定の共通実習

- ・映像制作共通実習 †
- ・ライティング共通実習
- ・美術館・科学館共通実習
- ・札幌国際芸術祭 (SIAF) 鑑賞共通実習

†は人数制限のある科目

- ※ 上記以外にも共通実習を開講する場合があります。また共通実習に参加する際、受講料以外の実費をお支払いいただきます。

3 修了要件

3.1 修得要件および授業数

CoSTEP を修了するためには、下記の修得要件をすべて満たす必要があります。
詳しくは、次頁の「開講科目一覧表」をご参照ください。

本科

科目	種別	修得要件	授業数
講義	必修	①すべて受講 ②所定の課題を提出 ※ 教室で受講。12回までは e-learning で受講可。状況次第でオンライン開催になる場合があります。	27 回
実習	必修	出席率 70%以上	26 回
演習	必修	①必修 4 科目を含め 6 科目以上を受講 ②所定の課題を提出 ※ 要件①および②の達成状況をもとに総合的に判断	9 科目

選科

科目	種別	修得要件	授業数
講義	必修	①すべて受講 ②所定の課題を提出	27 回
集中演習	必修	A または C の集中演習のすべての日程に出席	12 回 相当

3.2 開講科目一覧表

科目	本科	選科
講義 27回すべて	◎	◎
実習 3つのうち1つ	◎	—
集中演習 AもしくはC	—	◎
演習		
インタビュー演習	○	—
ライティング演習	◎	—
ファシリテーション演習	◎	△
ディベート演習	○	—
グラフィックデザイン演習	◎	—
著作権演習	○	—
プレゼンテーション演習	◎	—
データ表現演習	○	—
グラフィカルアブストラクト演習	○	—
共通実習		
映像制作共通実習 †	△	△
ライティング共通実習	△	△
美術館・科学館共通実習	△	△
札幌国際芸術祭 (SIAF) 鑑賞共通実習	△	△

◎ 必修科目 ○ 選択必修科目 △ 選択科目 — 受講不可

※ 本科は修了にあたり、すべての必修科目、および所定数以上の選択必修科目を修める必要があります。

※ 選科は修了にあたり、すべての必修科目を修める必要があります。

※ 選択科目は、修了要件には含まれません。

※ †のついた科目は人数制限を設ける場合があります。

4 受講説明会

以下の日程、会場にて 2023 年度 CoSTEP 受講説明会を開催します。

日時 2023 年 3 月 22 日（水） 18:30 ～ 20:30（修了生による座談会あり）
会場 オンライン配信（Zoom ウェビナー）
申込 CoSTEP 公式サイト（<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/>）にて公開の URL よりご参加ください。

※ 3 月 25 日（土）より、受講説明会の収録動画を CoSTEP 公式サイトにて公開します。
受講説明会への参加もしくは収録動画をご視聴の上での応募を推奨します。

5 その他

5.1 開講特別プログラム

日時 2023 年 5 月 13 日（土） 13:00 ～ 19:00
会場 北海道大学札幌キャンパス工学部フロンティア応用科学研究棟 2F レクチャーホール（鈴木章ホール）

- 開講式
- 特別講義 「合わせ鏡の間に立って～科学ジャーナリストの視点から～」
講師 | 須田桃子さん（科学ジャーナリスト / NewsPicks 副編集長）
- ガイダンス
- ウェルカムパーティ

日時 2023 年 5 月 14 日（日） 10:00 ～ 16:00
会場 北海道大学札幌キャンパス工学部フロンティア応用科学研究棟 2F

- 講義（モジュール 1-1）「科学技術コミュニケーションとは何か」
講師 | 川本 思心（理学研究院 / CoSTEP 准教授）
- オープニングワークショップ

※ 開講式・特別講義、ガイダンス並びにオープニングワークショップは対面⁶で開催されます。

※ 特別講義・ガイダンス・講義（モジュール 1-1）については、受講生専用サイトからオンデマンド配信されます。

5.2 成果発表会・修了式

日時 2024 年 3 月 9 日（土）

- 成果発表会 1 年間の学びの成果を各実習、選科 A、選科 C ごとにステージ発表およびポスター発表を行います⁷
-
- 修了式 修了生全員に修了証を授与します。

^{6・7} 状況に応じてオンラインへの切り替え、プログラムを一部変更する場合があります。詳しくは、CoSTEP ウェブサイト並びに受講生専用サイトにて随時お知らせします（<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/>）。



**Communication in
Science & Technology
Education & Research Program**